



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 株式会社帝国電機製作所 上場取引所 東
コード番号 6333 URL <https://www.teikokudenki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 村田 潔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務本部長 (氏名) 阿部 孝司 TEL 0791-75-4160
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	22,008	2.4	4,274	13.1	4,539	9.3	2,567	△12.3
2024年3月期第3四半期	21,495	4.3	3,779	0.3	4,151	0.2	2,927	1.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,968百万円 (△29.8%) 2024年3月期第3四半期 4,226百万円 (△5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	145.83	—
2024年3月期第3四半期	161.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	42,843	33,826	77.3
2024年3月期	42,040	32,466	75.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 33,133百万円 2024年3月期 31,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	46.00	—	46.00	92.00
2025年3月期	—	41.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	55.00	96.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,690	1.6	5,460	11.8	5,690	4.5	3,320	6.2	191.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	18,480,038株	2024年3月期	18,480,038株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	870,877株	2024年3月期	876,889株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	17,606,602株	2024年3月期3Q	18,097,623株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、不動産市況低迷の長期化により中国の景気に弱さがみられるものの、インフレ圧力の鈍化等を背景に底堅く推移しました。一方で、金利や為替相場の変動、ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学リスクの継続、米国新政権の政策がもたらす影響等により、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主力となるポンプ事業を取り巻く環境は、主要顧客である化学業界において、中国では経済減速により大型プロジェクト減少等の動きが見られたものの、全体としてはアフターサービス需要や脱炭素化に向けた設備投資需要が堅調に推移しました。

このような状況を受け、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、22,008百万円（前年同期比2.4%増）となりました。利益面につきましては、主に粗利率の改善等により、営業利益は4,274百万円（同13.1%増）、経常利益は4,539百万円（同9.3%増）、当社連結子会社である平福電機製作所の事業停止に伴う関係会社整理損608百万円発生等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,567百万円（同12.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(ポンプ事業)

ポンプ事業の売上は、中国においてケミカル機器キャンドモータポンプの販売やアフターサービス、日本において半導体機器モータポンプの販売が減少したものの、日本及び米国においてケミカル機器キャンドモータポンプの販売及びアフターサービスが堅調であったことや、米国やインドにおいて原子力向け、韓国において太陽光発電向けの大型案件があったこと等から、全体として増加いたしました。

その結果、売上高は20,823百万円（前年同期比4.0%増）、連結売上高に占める割合は94.6%となりました。また、営業利益は、売上高の増加や粗利率の改善等により、4,272百万円（同14.6%増）となりました。

(電子部品事業)

2024年12月末をもって事業を停止した電子部品事業は、同業他社への生産移管実施により売上高は1,003百万円（前年同期比19.1%減）、連結売上高に占める割合は4.6%となりました。

また、営業利益は、売上高の減少等により、11百万円の営業損失（前年同期は19百万円の営業利益）となりました。

(その他)

その他は、売上高は180百万円（前年同期比21.3%減）、連結売上高に占める割合は0.8%となりました。

また、営業利益は、売上高の減少等により13百万円（同55.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は32,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,024百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産が1,158百万円増加したことによるものであります。固定資産は10,540百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円減少いたしました。

この結果、総資産は、42,843百万円となり、前連結会計年度末に比べ803百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,751百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円増加いたしました。固定負債は1,266百万円となり、前連結会計年度末に比べ645百万円減少いたしました。これは主にその他に含まれるリース債務が391百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,017百万円となり、前連結会計年度末に比べ556百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は33,826百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,360百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,035百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.3%（前連結会計年度末は75.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2025年2月10日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,305,732	14,763,144
受取手形、売掛金及び契約資産	8,468,011	8,656,129
電子記録債権	1,888,560	1,460,172
製品	2,352,242	2,756,964
仕掛品	2,096,141	2,707,208
原材料及び貯蔵品	2,089,733	2,232,111
その他	830,715	550,913
貸倒引当金	△752,050	△822,741
流動資産合計	31,279,087	32,303,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,116,611	3,951,683
その他（純額）	4,542,077	4,623,381
有形固定資産合計	8,658,688	8,575,065
無形固定資産		
その他	134,427	114,499
無形固定資産合計	134,427	114,499
投資その他の資産	1,968,118	1,850,504
固定資産合計	10,761,235	10,540,069
資産合計	42,040,322	42,843,973
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,860,692	2,109,164
電子記録債務	647,310	509,337
未払法人税等	680,138	525,530
製品保証引当金	50,769	61,094
賞与引当金	555,323	263,531
関係会社整理損失引当金	23,090	—
その他	3,845,452	4,282,575
流動負債合計	7,662,777	7,751,233
固定負債		
退職給付に係る負債	543,253	363,618
その他	1,368,069	902,636
固定負債合計	1,911,322	1,266,255
負債合計	9,574,100	9,017,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,143,675	3,143,675
資本剰余金	2,931,466	2,933,466
利益剰余金	24,504,193	25,540,110
自己株式	△1,914,845	△1,901,400
株主資本合計	28,664,488	29,715,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	660,975	667,863
為替換算調整勘定	2,487,999	2,711,454
退職給付に係る調整累計額	37,264	37,862
その他の包括利益累計額合計	3,186,239	3,417,181
非支配株主持分	615,494	693,451
純資産合計	32,466,222	33,826,484
負債純資産合計	42,040,322	42,843,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	21,495,836	22,008,059
売上原価	12,321,709	12,082,729
売上総利益	9,174,127	9,925,330
販売費及び一般管理費	5,394,890	5,650,453
営業利益	3,779,236	4,274,877
営業外収益		
受取利息	103,301	99,854
受取配当金	24,996	28,383
受取賃貸料	22,631	21,712
為替差益	186,596	26,325
その他	73,541	117,147
営業外収益合計	411,068	293,424
営業外費用		
支払利息	24,812	16,541
その他	14,014	12,672
営業外費用合計	38,826	29,213
経常利益	4,151,478	4,539,087
特別利益		
投資有価証券売却益	—	106,412
特別利益合計	—	106,412
特別損失		
関係会社整理損	—	608,682
特別損失合計	—	608,682
税金等調整前四半期純利益	4,151,478	4,036,818
法人税等	1,135,771	1,310,084
四半期純利益	3,015,707	2,726,734
非支配株主に帰属する四半期純利益	88,318	159,096
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,927,388	2,567,637

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,015,707	2,726,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,602	6,888
為替換算調整勘定	1,068,071	234,416
退職給付に係る調整額	5,028	598
その他の包括利益合計	1,210,702	241,903
四半期包括利益	4,226,409	2,968,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,118,849	2,798,543
非支配株主に係る四半期包括利益	107,560	170,094

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
日本	6,032,303	1,241,487	7,273,790	229,235	7,503,026
欧米	4,791,468	—	4,791,468	—	4,791,468
アジア	9,201,341	—	9,201,341	—	9,201,341
顧客との契約から生じる収益	20,025,113	1,241,487	21,266,601	229,235	21,495,836
外部顧客への売上高	20,025,113	1,241,487	21,266,601	229,235	21,495,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,025,113	1,241,487	21,266,601	229,235	21,495,836
セグメント利益	3,729,665	19,718	3,749,383	29,852	3,779,236

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。
2. 売上高は当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,749,383
「その他」の区分の利益	29,852
四半期連結損益計算書の営業利益	3,779,236

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
日本	6,376,103	1,003,815	7,379,919	180,374	7,560,294
欧米	5,884,854	—	5,884,854	—	5,884,854
アジア	8,562,910	—	8,562,910	—	8,562,910
顧客との契約から生じる収益	20,823,869	1,003,815	21,827,684	180,374	22,008,059
外部顧客への売上高	20,823,869	1,003,815	21,827,684	180,374	22,008,059
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,823,869	1,003,815	21,827,684	180,374	22,008,059
セグメント利益又は損失(△)	4,272,728	△11,023	4,261,704	13,172	4,274,877

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 売上高は当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,261,704
「その他」の区分の利益	13,172
四半期連結損益計算書の営業利益	4,274,877

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年6月26日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月24日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式6,200株の処分を行いました。この結果、単元未満株式の買取りによる取得も含め、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が2,000千円増加、自己株式が13,444千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,933,466千円、自己株式が1,901,400千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
減価償却費	781,227千円	716,127千円